



全国大会出場おめでとう

全国の舞台上で活躍した選手たち。市役所で報告会・壮行会等が行われました。



わんぱく相撲

(左) 黒田 萩音 さん (阿万小6年)
(右) 堤 暉龍 さん (倭文小4年)

県ブロック大会 (6月17日・西宮市立今津小学校) において黒田さんは6年生の部で準優勝、堤さんは4年生の部で優勝し、第38回わんぱく相撲大会 (7月30日・両国国技館) に出場しました。



ソフトテニス

(左) 岡本 吉介 さん (市小6年)
(右) 平野 陽大 さん (辰美小4年)

県ブロック大会において、岡本さんは8位、平野さんは7位の成績を収め、第41回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 (8月3日～6日・神戸総合運動公園) に出場しました。



柔道

稲井 歩美 さん (比叡山高3年/八木)

稲井さんは、滋賀県大会において女子団体で優勝、女子78kg超級で優勝し、令和5年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会・第72回全国高等学校柔道大会 (8月10日～12日・北海道立総合体育センター) に出場しました。女子団体では、準優勝の成績を収めました。



フットサル

岡崎 飛優 さん (市小6年)

岡崎さんが所属する徳島ヴォルティスジュニア U12 は、徳島県大会で優勝し、JFA パーモントカップ第33回全日本 U-12 フットサル選手権大会 (8月8日～10日・武蔵野の森総合運動スポーツプラザ大田区総合体育館) に出場しました。



夏の夜空を彩る4年ぶりの花火 慶野松原花火大会

7月29日、慶野松原で花火大会が開催されました。今回で42回目を数える同大会はコロナ禍の影響で中止が続き、4年ぶりの開催。約3,100発の花火が音楽に合わせて打ち上げられ、夜空を彩りました。

花火大会に先立ってのオープニングイベントでは、計6団体がダンスや演奏などのパフォーマンスを披露。ふるさと音頭愛好・西淡音頭保存会は観客に飛び入り参加を呼びかけ、みんなが一体となって踊りを楽しみました。



世界に誇る、阿万の伝統

「風流踊」無形文化遺産認定報告会

「阿万の風流大踊小踊」などを含む「風流踊」のユネスコ無形文化遺産への登録が令和4年11月30日に決議され、7月10日に文部科学省にて行われた登録記念式典において阿万風流踊保存会が認定証の伝達を受けました。7月21日、守本市長への報告会が行われ、同保存会の佐渡達史会長は「今後も風流踊の伝承に尽力していきたい」と話していました。



「阿万の風流大踊小踊」の「小踊」



ユネスコの認定証を手にする阿万風流踊保存会の佐渡会長 (中央左) と阿万の風流大踊小踊が「風流踊」を構成することの証書を手にする高見友章同保存会副会長 (中央右)